

取扱説明書 Ver 1.00

FES-330

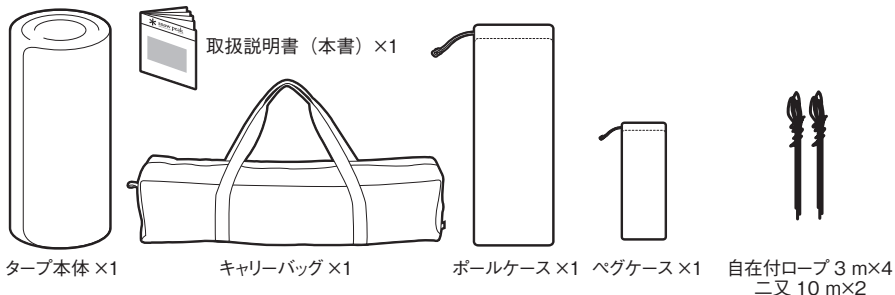
エルフィールドヘキサ Pro.air



この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、キャンプ用のタープです。安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解できない点及び製品に不具合が確認された際には、直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

セット内容

セット内容は一般的な条件下での設営を基本としたものです。基本的な設営には210 cmウイングポール×2本、ペグ×8本が別途必要です。上記推奨サイズをご参考のうえ、ご用意ください。また、ペグやロープ、自在は消耗品です。常に予備を携行することをお勧めします。



安全上の注意事項 ご使用前によく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

⚠ 危険 明らかに生命にかかわる重大な事故が予測される行為を示します。

- このタープの素材は難燃性ではありません。タープ下では燃焼式のランタンやコンロ、ヒーターなどの熱源や、マッチ、ローソク、ライター、タバコなどの裸火や炎は絶対に使用しないでください。限られた空間での火気の使用は火災や酸欠、一酸化炭素中毒などの恐れがあり、大変危険です。
- タープの下で燃料を保管したり、燃料を補給するなど、引火性のあるものを持ち込まないでください。

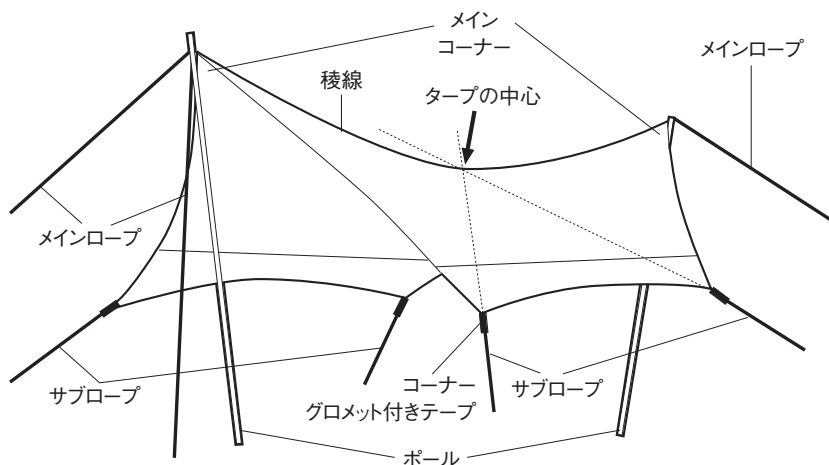
⚠ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

- ご使用前に、本製品を点検し各部に異常がないことを確認してください。異常が発見された場合は、直ちに使用を中止しお買い求めいただいた販売店様、または弊社ユーザーサービス係に点検または修理を依頼してください。
- 気象条件には常に細心の注意を払い、風の強い時や悪天候が予想されるときは速やかに撤収して安全な場所へ避難してください。
- 高温に加熱された物や発熱性のあるものを持ち込まないでください。天候によりタープ下は高温になり、熱中症などの危険があります。お子様の昼寝など、細心の注意を払ってください。
- 風の吹き抜けるような場所や、雪崩、がけ崩れ、急な出水などの恐れのない地盤のしっかりとした水はけのよい平坦な場所を選んで設営してください。
- タープは表面積が大きく、体感風量よりはるかに大きな力を受けます。ご使用中はペグや張り綱がしっかりと繋がれているかどうかを定期的に点検してください。強風下ではタープの使用を中止してください。

⚠️ 注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示します。

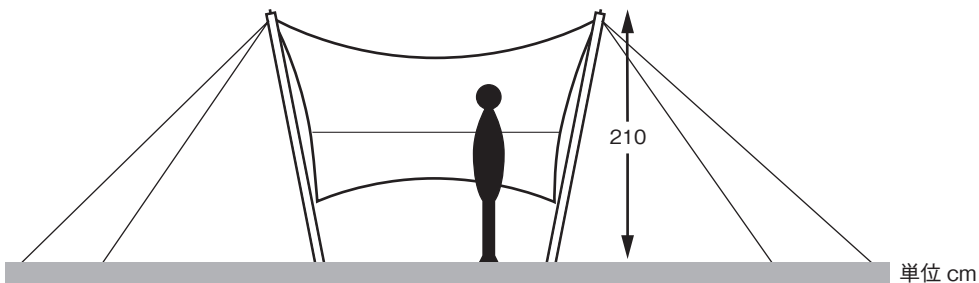
- 本製品は常設用ではありません。
- 日差しにより本体表面は低温やけどに発展するほどの高温になります。十分ご注意ください。
- 焚火や花火などのそばで組み立てたり、使用しないでください。火の粉を被り、生地に穴をあけてしまう場合があります。
- タープの素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こしますので、常設用として使用しないでください。
- 樹液が付着するときれいに除去することはできません。樹液が垂れそうな木下を避けて設営してください。溶剤などにより無理に除去すると生地やコーティングを痛めます。
- タープの設営・撤収の際は、風に飛ばされないようポールをしっかりと支え、ペグを確実に打ち込んでください。ポールが倒れたり、ポールの先端がハネ返るなどして思わぬ事故になりますので周囲の安全を確認してください。
- ペグとロープでしっかりとタープを固定してください。
- 薄い生地を使用していますので、生地を引っ張り過ぎると破損する恐れがあります。ご注意ください。
- 足もとの設営用ロープやペグにはご注意ください。足を引っかけて、思わぬ事故の原因となります。

各部の名称

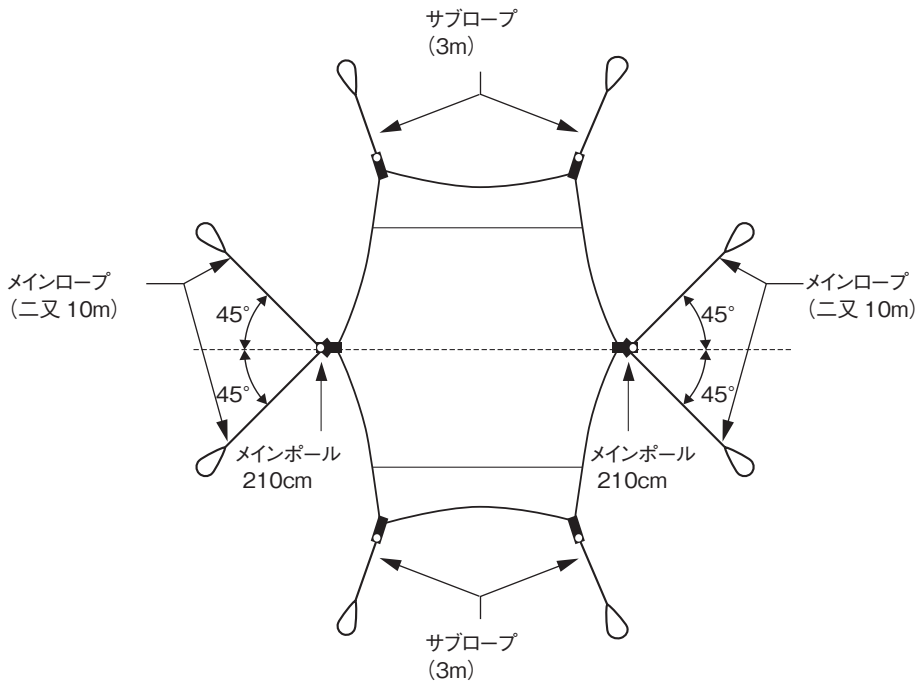


初めてお使いになる前に

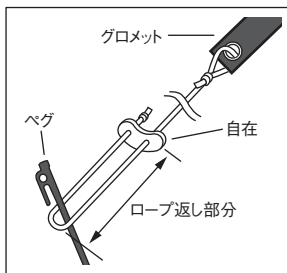
- 品質には万全を期しておりますが、お使いになる前に必ず試し張りを行い、付属品や設置道具を確認してください。万一不具合や付属品の欠品があった場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問合せください。
- 本製品にはポール、ペグ、ハンマーは含まれておりません。
 - 基本的な設置には別売りのウイングポール×2本、ペグ×8本が別途必要です。
下記の推奨サイズをご参考のうえ、ご注意ください。
 - 推奨ポール、ペグサイズ
210 cm ウイングポール×2本
打ち込み長さ25 cm以上のペグ×8本（各コーナーのロープに使用）



自在付ロープ・ペグダウンの位置

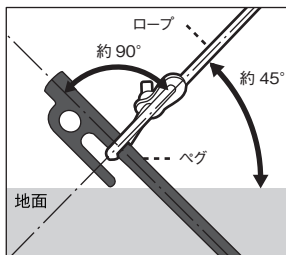


シングルロープの取り付け方



ロープの自在が付いている返し部分がペグ側にくるように取り付けてください。

ペグダウンの方向



ロープの角度が地面に対して約 45° となるのが理想的なペグダウンの位置です。また、ペグを打ち込む角度はロープに対して 90° になるようにペグダウンしてください。

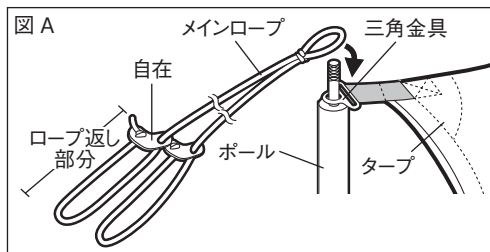
※二又用ロープのロープ間の角度が上から見て 90°以上広い位置でペグダウンするとウイングボールにテンションが伝わらず、正しく設営することができなくなりますので注意してください。

設営の手順 より安全に設営するためにも必ず 2 人以上で設営してください

設営・撤収は以下の説明に従い繰り返し練習し、実際のキャンプに備えてください。また、付属品が全て揃っているか前もってご確認ください。無理な設営・撤収は本体・ボールの破損や事故の原因になります。本書をよくお読みになりご使用ください。

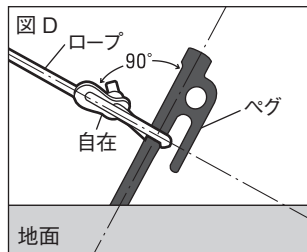
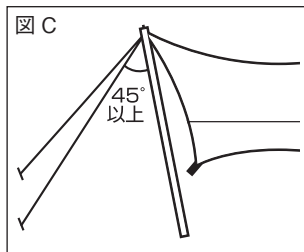
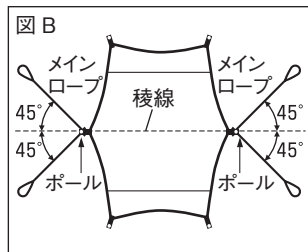
① タープ本体を設営する平坦な場所にロゴが上を向くように広げてください。風の向きやレイアウトを考慮してタープの向きを設定してください。

② ボール先端をメインコーナーの三角金具に差し込み、その上から自在付ロープニ又 10 m (以後メインロープ) を掛けてください。この時、ロープの返し部分は自在の位置を調整し、すべて同じ長さにしてください。〔図 A〕



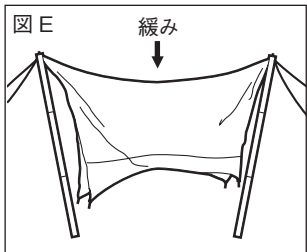
③ 2 本のメインポールを立ち上げ、それぞれを結ぶタープの稜線に対して、外側にメインロープを引き、ポールを中心に左右約 45°に開いた位置でベグダウンしてください。〔図 B〕

※それぞれのロープ間の角度が 90°以上広い位置でベグダウンするとポールにテンションが伝わらず、正しく設営する事ができなくなりますので注意してください。ベグダウンはタープからできるだけ遠くに行ってください。設営したとき、ロープの角度がポールに対して 45 度以上となるのが理想的なベグダウンの位置です。〔図 C〕 また、ベグを打ち込む角度はロープに対して 90°になるようにベグダウンしてください。〔図 D〕

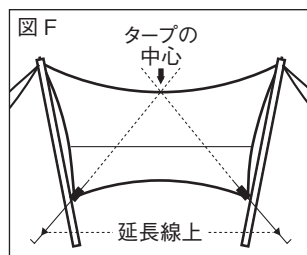


④ ロープの自在の位置を調整し稜線部分を 2 割位緩ませた状態にしてください。

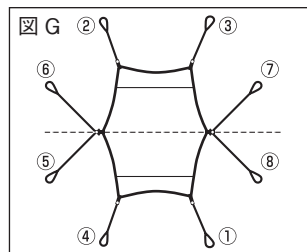
※この緩みが完成時の美しい曲線を作ります。〔図 E〕



- ⑤ タープの中心からコーナグロメット付きテープの延長線上に自在付ロープ 3 m (以後サブロープ) を引きベグダウンしてください。(4カ所) [図 F]
 ※ロープの方向がずれると、シワの原因になり、正しく設置することができなくなりますのでご注意ください。



- ⑥ サブロープから番号順にテンションをかけてください。両翼のサブロープは対角線の順番で 8 割程度の力で均等に引き、稜線部分の緩みがきれいに取れた後に、メインロープのテンションをかけてください。最後にすべてのロープをもう一度番号順に残り 2 割の力で引き、仕上げてください。[図 G]



- ※ロープの引き過ぎにご注意ください。強く引きすぎている場合は、その方向に大きなしわが発生します。しわの出ているコーナーのサブロープを緩めて、全体のテンションバランスを調整してください。
 ※タープが緩んだ状態やしわの入った状態で使用すると、風を大きく受けて倒れたり、雨が流れず溜まってしまうなど、大変危険です。

- ⑦ 仕上げたときのポールの角度はポール先端がメインロープのテンションに引かれ、外側に若干傾斜するようになります。その時、ロープの角度がポールに対し 45 度以上となるのが理想的なベグダウン位置です。[図 C]

撤収の手順 必ず 2 人以上で撤収してください

タープの下にものがないことを確認してから撤収を始めてください。

- ① タープ本体のメインコーナー以外の各コーナーに取り付けているサブロープ (3 m) のペグを抜き、サブロープを取り外してください。
- ② メインポール (210 cm) を倒し、メインポールとメインロープ (二又 10 m) をタープから外してください。
- ③ タープを中心線に沿って二つ折りにした状態で地面に置き、キャリーバッグの長さに合わせてタープ本体を折りたたみ、キャリーバッグの中に入れてください。

撤収・収納時の注意事項

- 十分に乾燥してから収納してください。
- 強風時は、風が収まるのを待ってから撤収してください。
- インナールームを取り付けた場合や、別のテント / タープ等を併用していた場合は、必ずインナールームや併用していた製品を本体から取りはずしてから撤収をはじめてください。
- ベグはすべて抜き、汚れを落としてベグケースに頭を下に向けて収納してください。ウイングポールはすべてウイングポールの収納ケースに収納してください。むき出しの状態では収納すると、本体生地やキャリアバッグ等を傷付けることがあります。

結露について

空気中に含まれている水分が急激に冷やされて霧状になったものが結露として現れます。特に狭いテント等の空間では、通常の室内よりも水蒸気の濃度が高くなり、結露の発生する確率が高くなります。原因としては、人体構成要素の約 60%を占める水分が、呼吸や汗などにより放出され、水蒸気となりテント内に結露が発生します。テント内では、特にフライシート・ボトム部分などの防水性能が高い部分に結露が発生しやすくなります。結露は優れた透湿防水素材でも使用状況により完全に防ぐことは不可能です。ご使用中は結露軽減のために適時換気を行ってください。

撥水・防水性能について

- 本製品はいずれの生地にも高性能の撥水加工を施していますが、生地の特性上、撥水性能（撥水の仕方や耐久性）に若干の差が見られる場合があります。また、ご使用を重ねますと撥水性能が低下する場合があります。性能が低下した場合は市販の撥水スプレー等を、それらの説明書をよくお読みの上ご使用ください。
- 防水性の高い生地を使用しておりますが、地面の水溜りなど長時間接触していると雨水が浸み込む場合があります。
- 農薬などで PU コーティングが破壊され耐水圧が異常低下してしまう場合があります。この症状と判断された場合、製品の保証が出来なくなりますのでご注意ください。
- 撥水剤の影響によりロゴマークが剥離する場合があります。

紫外線の影響について

- 本製品の素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こしますので、常設用として使用しないでください。

メンテナンス・保管

- 長期間ご使用しなかった製品を再度お使いになる際は、製品および内容物をよく点検してください。不明な点がありましたら弊社ユーザーサービスまでご連絡ください。
- 本製品はポリエステル生地を組み合わせで使用しています。生地の特性を考慮し、できる限り色移り・難い加工と配色パターンを採用していますが、保管状態などにより、色移りが発生する場合があります。ご了承ください。また、濡れたままの保管は避けてください。
- 濡れたまま保管すると、カビや悪臭、生地の色移り、生地の劣化などのトラブルの原因になりますので、使用後は風通しの良い日陰で十分に乾燥し、柔らかいブラシなどで泥汚れを落としてから保管してください。
- ポールは表面の汚れを落とし、十分に乾燥させてから保管してください。濡れたまま保管すると腐食し、強度が低下します。ジョイント部分は常に清潔にし、少量のシリコン系潤滑剤を薄く塗布してください。塗布し過ぎると生地に油ジミができますのでご注意ください。
- 高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。
- 小さな生地の破損は市販のリペアテープで補修できます。補修の際はリペアテープの説明書をよくお読みください。
- ご使用により広範囲にわたり素材が劣化し、耐久度合を超えたものは修理できない場合があります。
- シームテープは PU コーティングが痛まない程度の温度設定で圧着されていますが、使用を重ねるにしたがって剥離してしまう場合があります。剥離が確認された場合は、アイロンを低温に設定し、剥離箇所のみを再度圧着してください。熱を掛け過ぎた場合、生地が変色したり劣化が促進されますのでご注意ください。シームテープは無理やり剥離させないでください。PU コーティングと一緒に剥離された場合、修理できなくなる可能性があります。
- 樹液が付着してしまうときれいに除去することはできません。樹液が垂れそうな木の下を避けて設置してください。溶剤などにより無理に除去すると生地やコーティングを傷めます。
- 次のキャンプに備え、上記の通り十分に保守、点検をしてください。

こんなときは

- Q：キャンプ場で本体生地が破れてしまったり、穴があいてしまったとき
- A：傷が広がらない為にも、速やかにガムテープなどで両面から貼り合わせるか、市販のリペアキットなどで補修してください。市販のリペアキットご使用の際は、リペアキットの注意書きをよくお読みください。
- Q：撥水が衰えてきたとき
- A：撥水加工は、ご使用を重ねますと撥水機能が低下します。撥水が低下してきた場所に撥水スプレーなどを使用してください。スプレーご使用の際は、スプレーの注意書きをよくお読みください。
- Q：生地にカビが発生したとき
- A：カビの発生箇所を乾拭きし、アルコールで滅菌処理してください。カビにより生地が着色された場合、取り除くことはできません。無理な除去作業は生地やコーティング劣化の原因となりますのでお避けください。

品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期していますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店様もしくは弊社または各製品に記載された連絡先にご相談ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適切な価格で修理させていただきます。修理、交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は修理できない場合もありますので予めご了承ください。

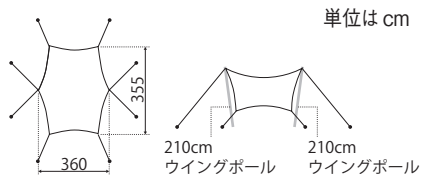
1. 素材の経年劣化による損害など商品の寿命
2. 改造および粗雑な取扱いによる故障
3. 取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障
4. 不測の事故による商品の故障
5. その他製造上の欠陥以外による製品の故障
6. ゴミやさびによる故障
7. 分解したことによる不具合の発生または破損
8. 落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合
9. 摩擦によるパーツの変化及びそれによる故障
10. 他社製品との組み合わせによる故障

修理について

- 本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。
- 修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。
- 修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。
- 修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
 1. 保証対象の場合：往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。
 2. 保証対象以外の場合：往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

スペック

- セット内容：タープ本体、自在付ロープ（二又10m×2、3m×4）、ポールケース、ペグケース、キャリーバッグ
- 材質：本体／75D シリコンポリエステルリップストップ、遮光ピグメントPUコーティング耐水圧1,500mm ミニマム
- キャリーバッグサイズ：17×80×24 (h) cm
- 重量：1.8 kg



不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

スノーピークユーザーサービス

☎ 0120-010-660 (9:00~17:00)

Email: userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456

Tel. 0256-46-5858 / Fax. 0256-46-5860

www.snowpeak.co.jp

MADE IN CHINA